

### 議員表彰

全国市議会議長会では、議員として多年にわたり地方自治に功績のあった方を表彰しています。平成29年度においては、次の方が表彰されました。

- 議員10年以上  
 清水義朋 議員 末次和夫 議員  
 乙津豊彦 議員 杉山行男 議員



### 福生市地酒で乾杯を推進する条例

～福生市議会では地酒による乾杯で地域の伝統及び文化への理解を促進する取り組みを推進しています～

### まちの魅力づくり 対策特別委員会

6月16日に委員会が開催されました。新設の委員会であり、調査事項(付議事件)は、「新たな観光資源の創出について調査研究を行うこと」としています。

今回は、2件の議題について協議しました。主な内容は次のとおりです。  
1 福生市の観光行政の現状について



▲観光施策のひとつである福生七夕まつり

シテイセールズ推進課より福生七夕まつり、ふっさ桜まつり、ほたる祭、観光ガイドツアー等のまちなかおもてなしセンターシオン事業、アメリカンハウスを中心に情報発信を行うベースサイドストリート観光事業、市内2つの酒蔵を含む「東京の酒」ブランド構築を推進する酒蔵事業及びJAF観光協定の現状や今後の取り組み等について説明がありました。

また、実施報告として、平成28年福生七夕まつり等の収支決算について説明がありました。

その後、ユーチューブ、フェイスブックで再生回数が56万回である福生市PRアニメ「Tokyo SAKEBrewery」(トウキョウサケブルワリー)や福生市ブルワリー」や福生市PRアニメーション動画「What's UP Fussa (ワッツアップフッサ)」の上映がありました。

引き続き、企画調整課より、REASAS(リーサス ※)・地域経済分析システムを活用した観光に関する統計データによる福生市交流人口の現状について説明がありました。

※REASAS(リーサス)は、地方創生のさまざまな取り組みを情報面から支援するために、経済産業省と内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)が提供しているデータ。

2 今後の進め方について  
各委員より、次のような意見がありました。主なものは次のとおりです。中野区のように、歴史ある神社仏閣や人気のあ

る飲食店の紹介など、若者の視点も取り入れた観光資源の再発見の必要性。現在の観光資源を分析し、再構築していく。和と洋の文化の更なる魅力づくりの推進。基地とタイアップした新たなイベントの創出。多摩産材による伝統工芸産業の振興など、広域での観光行政の取り組み。ポルダリングなどスポーツ施設の充実による交流人口の創出。福生市内で途切れている玉川上水の歩道の開通。

以上のような意見がある中、もう少し基本的な調査研究が必要ではとの立場から、市と連携して観光行政を進めている専門的な知識を持った方を招き、福生市における観光行政等の提案を聞き、委員会として、今後どのように進めていくか検討するのがよいのではとの意見がありました。

# 特別委員会活動から……

### 横田基地対策 特別委員会

6月16日に委員会が開催され、横田基地に関する4件の議題について審査しました。主な内容は、次のとおりです。

1 平成28年度防衛補助事業実施状況について  
民生安定施設補助事業は3事業が実施された。市道幹線Ⅱ-19号線外1改良事業(第4工区)は、事業費1億77万円、補助額8591万3千円。防災食育センター整備事業は、事業費15億8944万6千円、補助額11億9208万3千円。新扶桑会館整備事業実施設計は、事業費604万7千円、補助額315万8千円。特定防衛施設周辺整備調整交付金事業は3事業で、基金への積み立てが実施された。防災食育センター食育用品整備事業は積立額3億円。英語教育指導助手(外国人)委託事業は積立額9千万円。

市立学校ICT推進事業は積立額1220万円。  
2 平成30年度防衛補助事業概要案について  
平成30年度防衛補助事業の概要案として、次の事業を要望している。  
①雨水管渠更生事業に係る全体計画調査委託  
②第三小学校防音機能復旧(復機) 工事(講堂)  
③第五小学校防音機能復旧(復機) 工事(校舎)  
④第六小学校の防音機能復旧(復機) 設計委託(校舎) 及び(講堂)  
⑤第三中学校防音機能復旧(復機) 設計委託  
⑥横田基地を離陸したC-15輸送機が油圧計の異常のため横田基地へ再び着陸した。  
⑦横田基地有志によるボランティア活動等の報告があった。

⑧米空軍無人偵察機グロバルホークが横田飛行場へ一時展開している。  
⑨市内で米軍関係者による交通事故があった。  
⑩5月26日から6月9日に横田飛行場に米軍F-16などの航空機が飛来した。

隔年での議会人事の改選があり、新たな顔ぶれで初の定例会となりました。  
2年前は緊張感でいっぱいだった1期目の議員も、「習うより慣れる」ではありませんが、一般質問、委員会の審査などでは、新たな構成でもしっかりとその役目を果たしていただけていると感じております。

さて、表題にもありますが、北朝鮮の度重なるミサイル発射及び核開発は、我が国をはじめ国際社会においても非常に危険なことで、今回、議員提出議案として意見書を提出させていただきました。米軍基地の有る無しに関わらず、もしもの時には大きな被害が及ぶこととなるわけで、国においてもしっかりとした対応を求めているかなければなりません。

さて、新たに「まちの魅力づくり対策特別委員会」が設置されました。地方創生の切り札は「よそ者、馬鹿者、若者」とも言われ(地方創生ビジネスの教科書・増田寛也著から)、部外者の目線も取り入れたいとの意見も出ています。ぜひ委員会にも傍聴にお越しください。



▲グロバルホーク (yokotajohoブログより)

### 編集後記